

2020年7月31日

令和2年7月豪雨による被災地に対する 味の素グループの寄付について

このたびの令和2年7月豪雨による被災者の皆様には、心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復旧、復興をお祈り申し上げます。

味の素グループ※（味の素株式会社 社長：西井孝明 本社：東京都中央区）は、被災地支援のため、総額1,000万円の寄付を実施することを決定しましたのでお知らせします。概要は下記の通りです。

※味の素グループ：味の素株式会社、味の素AGF株式会社、味の素冷凍食品株式会社、株式会社J-オイルミルズ、ヤマキ株式会社、味の素グループ労働組合

記

寄付総額：1,000万円

（内訳）

- ・日本赤十字社の「令和2年7月豪雨災害義援金」を通じて義援金として600万円
- ・特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォームの「令和2年7月豪雨災害支援」を通じて支援金として400万円

参 考

特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォームとは

- 1) 東京都千代田区に事務局を置く、認定NPO法人です。
- 2) NGO、経済界、政府が対等なパートナーシップの下、三者一体となり、それぞれの特性・資源を生かし協力・連携して、難民発生時・自然災害時の緊急援助を効率的、迅速に行うためのシステムです。
- 3) この「プラットフォーム」には、政府の資金拠出による基金および企業・市民からの寄付を募ることによって、緊急援助実施時、初動活動資金がNGOに直接かつ迅速に提供されるため、NGOは直ちに現地に出動、援助活動を開始できるシステムです。

以上

味の素グループは、“アミノ酸のはたらき”で食習慣や高齢化に伴う課題を解決し、人々のウェルネスを共創する、食と健康の課題解決企業を目指しています。

私たちは、“Eat Well, Live Well.”をコーポレートメッセージに、アミノ酸が持つ可能性を科学的に追求し、事業を通じて地域や社会とともに新しい価値を創出することで、さらなる成長を実現してまいります。

味の素グループの2019年度の売上高は1兆1,000億円。世界35の国・地域を拠点に置き、商品を販売している国・地域は130以上にのぼります（2020年現在）。詳しくは、www.ajinomoto.co.jpをご覧ください。